

令和 6 年度事業計画書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

1. 役員会の開催

- (1) 令和 6 年 6 月 理事会、評議員会 定例会議
- (2) 令和 7 年 3 月 理事会、評議員会 定例会議

2. 主務官庁報告、届出事項

- (1) 令和 6 年 6 月 令和 5 年度事業報告、財務諸表
- (2) 令和 7 年 3 月 令和 7 年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込み書

3. 事業

(1) 野口英世記念館の運営

① 野口英世の生家の維持・保存・公開

平成 31 年 3 月に国の登録有形文化財に登録された野口英世の生家を維持・保存するため、定期的に囲炉裏の火入れと燻蒸などを行うとともに、来館者に公開する。

② 野口英世の生涯・研究業績などの資料の公開

野口英世の生涯と科学者としての業績を広く知ってもらうため、野口英世に関する資料を常設展示し公開する。

なお、企画展は「野口英世と北里柴三郎の絆」を実施

③ 野口英世の「命日祭」と「誕生祭」を行う。

④ 野口英世の母シカが信仰した救世観音の祭礼を行う。

⑤ 地域に伝わる伝統行事である団子挿しと節分豆まきを猪苗代町内の小学校の児童たちを招いて行う。

(2) 野口英世記念感染症ミュージアムの運営

野口英世記念感染症ミュージアム充実を図り、来館者に公開することで過

去から現在まで人間が築き上げてきた感染症の知識と経験、さらに未来に向けた歩みを紹介する。

(3) 野口英世記念医学賞授与

野口英世博士が生前行った研究に関係のある優秀な研究業績を挙げた研究者を選び、野口英世記念医学賞を授与する。

(4) 野口英世記念奨学金の給付

高等学校進学を希望する福島県内の中学生で、成績優秀な生徒を選び、奨学金を給付する。

(5) 野口英世の顕彰事業

国内外の野口英世を顕彰する団体や個人と交流し支援する。

- ① 小林栄顕彰会
- ② 横浜市長浜ホール
- ③ 野口英世よこはま顕彰会
- ④ 磐梯山ジオパーク協議会
- ⑤ ニューヨーク野口英世記念会
- ⑥ ニューヨーク市日本人会
- ⑦ ガーナ共和国野口英世記念博物館
- ⑧ エクアドル日本人会
- ⑨ 日墨協会（メキシコ）
- ⑩ ガーナよさこい支援会

(6) 野口英世の啓発事業

- ① 野口英世に関する講演会や展覧会などを主催・後援するとともに各種イベントに参加して野口英世の啓発を行う。
- ② 野口英世記念会報を発行する。
- ③ 野口英世の生涯と業績に関する書籍・パンフレットを出版する。
- ④ 猪苗代町絆づくり実行委員会が主催する「母から子への手紙コンテスト」を支援する。

(7) 次世代育成事業

- ① 猪苗代町の小学校・中学校の児童生徒が行なった自然や事物の現象に関する観察・実験の優秀な記録を表彰する少年科学賞の授与を行う。
- ② 猪苗代町の小学校・中学校の児童生徒を対象に作文コンクールを行う。

- ③ 猪苗代町校長会が主催する体育祭・音楽祭・スキー大会を支援する。
 - ④ 福島県の高等学校における自然科学系部活動を支援する。
 - ⑤ 福島県教育委員会が主催する中学生・高校生の科学・技術研究論文「野口英世賞」、並びに中学生・高校生の国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」の優秀な作品に対し、野口英世記念会賞の授与を行う。
 - ⑥ 野口英世の生涯と業績を解説する出前授業を小学校・中学校・高等学校を対象に行う。
 - ⑦ 野口英世の生涯と業績を解説するパネル展を小学校・中学校を対象に行う。
- (8) 野口英世生誕 150 周年記念事業の企画・準備
令和 8 年 (2026 年) が野口英世生誕 150 周年に当たるため、記念事業の企画及びその準備を進める。
- (9) 収益事業
物品販売事業として、野口英世関連商品等の販売を行う。